

3 . 事業の経緯と進捗

(1) 事業の経緯

・ 昭和 6 2 年度	事業化
・ 昭和 6 3 年 1 月	都市計画変更告示
・ 平成 3 年 7 月	用地取得着手
・ 平成 1 2 年 8 月	改良工事（仮設歩道など）
・ 平成 1 7 年 1 月	事業説明会
・ 平成 1 7 年 3 月	取得用地を活用した暫定改良の実施
・ 平成 1 7 年 4 月	事業認定（告示）
・ 平成 1 8 年 4 月	用地買収完了
・ 平成 1 9 年 2 月	立体化工事着手

(2) 現在の状況

平成 1 8 年 4 月に用地買収が全て完了し占用物件の移設を実施しており、トンネル工事は平成 1 9 年夏頃より着手する予定です。

● 全体事業費	1 8 8 億円	
うち用地費	5 5 億円	
● 執行済み額	9 9 億円	（進捗率約 5 3 %）
うち用地費	5 5 億円	
● 残事業費	8 9 億円	
● 開通済延長	0 k m	

(立体化工事発注)

立体化工事の発注に際し、高度技術提案型総合評価方式を活用して、早期の渋滞解消を図るため工期の短縮について技術提案を求めています。

これにより、約 9 0 日の工期短縮が図られました。



[大断面分割シールド工法(ハーモニカ工法)]

(3) 今後の予定

本格的な立体化工事に先立ち、今月には車道の切り替え工事に着手しました。早期に整備効果を発現させるため、渋滞のより激しい上り線を、まずは平成 2 0 年末頃に開通予定です。さらに、平成 2 1 年度に下り線の完成を予定しています。

(工事工程表)

